

## TI\_2516: ユニットサイズ10-2/1の加熱レジスターの調整



iCombi Pro 10-2/1、iCombi Classic 10-2/1



2026/01/02

## テーマ

構造上の調整の一環として、ユニットサイズ10-2/1のiCombi ProとiCombi Classicの電気式ユニットの加熱レジスターに変更が加えられました。この変更の背景には、ホットエアーエレメントの交差点が構造上非常に近接していることがあります。

機械的特性を最適化し、フィールド品質を向上させるために、交差点間の間隔が拡大されました。これにより、摩擦箇所が生じる可能性を防ぎ、加熱レジスターの寿命を延ばします。新しい加熱レジスターへの移行は、2025年10月20日に行われます。

## 2025年12月の更新情報：

2020年12月までに製造されたユニットでは、加熱レジスターの調整により、エアーバッフル板に問題が発生する可能性があります。新しい加熱レジスターを取り付けると、古いエアーバッフル板がロックできなくなります。

この不具合を避けるため、該当するユニットの古いエアーバッフル板も同じく最新バージョンに交換する必要があります。

交換しなくてはいけないエアーバッフル板の費用は、RATIONALにサービスとして請求することができます。そのためには、通常通りServiceCallまたはWorkOrder経由でRATIONALに請求していただけますようお願いいたします。

## 対象となる製品/アクセサリー

iCombi Pro 電気式ユニット

- 10-2/1

iCombi Classic 電気式ユニット

- 10-2/1

## 対象となるコンポーネント

これまでの品番	新しい品番	名称
87.01.686S	87.02.089S	加熱レジスター 230°V 36°KW 102*スター 03/20
87.01.687S	87.02.090S	加熱レジスター 255°V 36°KW 102*スター 03/20
87.01.688S	87.02.091S	加熱レジスター 277°V 36°KW 102*スター 03/20
87.01.689S	87.02.092S	加熱レジスター 208°V 36°KW 102*デルタ 03/20
87.01.690S	87.02.093S	加熱レジスター 230°V 36°KW 102*デルタ 03/20

